

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年10月3日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	田原本町	代表者名	小田 成寿
担当者部署	総務部総務課	連絡先電話番号	0744-34-2073
担当者役職		担当者氏名	
		連絡先E-mail	
住所	636-0392 奈良県田原本町890-1		

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	原田 智
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	RPAについて、ほとんど知識のない職員に、意味が分かるか不安でしたが、最初に現在直面している人口減少に伴う労働問題などから説明していただいたので、なぜ今RPAが必要なのかがとても分かりやすく感じました。参加した職員からも、導入のメリットだけでなく、デメリットも隠さず説明していただいたことで、ひとつひとつの説明に説得力があり、とても安心感があったとの意見が多数ありました。
アドバイザーへの要望事項	導入に向けてまだまだこれからですので、今後ご指導いただけたらと思います。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年10月1日	9時30分	16時00分	60	330
3-2. 派遣場所	会場名	田原本町役場		最寄駅	近鉄橿原線 田原本駅
	所在地	奈良県磯城郡田原本町890-1			
	最寄駅からの交通手段	田原本駅東側出口より北東へ徒歩約10分			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	町職員	100人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	ほとんどの職員は、RPAについて意味も業務への活用方法も分かっていないのが現状です。またRPAのセールストークのように、導入しても労働時間の削減、また費用対効果が出るかについても不安です。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	研修会を通じて職員がRPAについて理解するとともに、職員自らが自発的に活用方法を見出し、業務の効率化につながればと考えています。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	当町職員に対して、2040年問題への対応、RPA活用における研修の実施。人口減少による地方公共団体の現状と今後の問題点、RPAの業務への活用、職員の意識改革。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	研修を受講したことにより、RPAの知識、理解度が増しました。また必ず効果があるとは限らない点(業務)もあり、また現在の業務の見直しをするきっかけにもなり、今後の働き方改革の一つとして、結果職員の意識改革につながっていくと思います。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 当町の課題と今後の進め方、導入時の注意点、RPAに適した業務の選定などがとても参考になり、勉強になりました。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	研修で説明して頂いた通り、準備から導入、運用まで出来るか、また実際に効果があるか、現時点ではまだ分からないため不安ではありますが、慎重に進めていきたいと思っています。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケートについては、RPAの業務への活用で「活用できる、なんとなく活用できる」の意見が半数以上あり、また活用出来そうな業務も具体的に記述されていたので、実際に検証しつつ進めていきます。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を回り推進する
事業の最終的な目指す姿	RPAを導入して結果を出せるのが一番ではありますが、今回の研修でまずは職員の業務を見直すべきところは見直し、RPAの良いところを活用し、事務負担軽減につながればと考えます。	



6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

